

第8回航空気象研究会開催のお知らせ

第8回航空気象研究会を下記要領で開催します。入場は無料です。講演要旨については気象学会の航空気象研究連絡会のホームページに掲載します。

日時：2014年2月7日（金）13時30分～18時00分

場所：気象庁講堂（気象庁2階）

発表題目（発表予定順）

1. 空港気象ドップラーライダーによる新しい風情報
の研究開発について
山本健太郎（気象庁観測部観測課観測システム運用室）、藤田英治、川口 弘、高橋伸之介（気象庁観測部観測課航空気象観測室）、小林広征、酢谷真巳（気象庁観測部観測課観測システム運用室）、又吉直樹、飯島朋子、吉川栄一（宇宙航空研究開発機構航空本部）
2. 関東地方の山岳波について（予報の検証と考察）
—LFMによる構造解析—
野倉伸一、森地亮介、三輪剛史（気象庁予報部予報課航空予報室）
3. ウィンドプロファイラを活用した山岳波の検出に向けて
西野直樹、西澤 航、光武伸悟（防衛省航空自衛隊航空気象群中枢気象隊）
4. 成田空港における水平ロール対流の構造と低層ウインドシア
吉野勝美（全日本空輸株式会社）
5. 日本で発生した航空機火山灰重大被害（その2）
—2000年8月18日三宅島事例—
小野寺三朗（桜美林大学）
6. 三沢飛行場に侵入する霧の短時間予報
遠峰菊郎、吉井克英（防衛大学校地球海洋学科）
7. 2010年7月27日に浜松飛行場で観測された下層雲に関する数値シミュレーション
小森恵津郎、遠峰菊郎（防衛大学校地球海洋学科）
8. 降雪時に関東南部に形成された局地前線について
加藤敏彦、前田浩光、佐久間直樹、石川隆利、飛田 良、榎本 寿、今泉正喜（成田航空地方気象台）
9. 航空機の運航に影響する気象現象とその対策
浦 健一（日本航空）
10. ATMと気象のかかわり2
～滑走路凍結と気象条件（新千歳空港）～
宮腰紀之（気象庁予報部予報課航空予報室）、佐藤正幸、坂本明大（気象庁予報部予報課航空予報室航空交通気象センター）、安部公也（新千歳航空測候所予報課）、岩瀬達也（国土交通省航空局交通管制部管制課）
11. 航空気象に関連する機上の動態情報の活用について
瀬之口 敦（電子航法研究所）、宮沢与和（九州大学）、手塚亜聖（早稲田大学）

主催：日本気象学会航空気象研究連絡会

問い合わせ先：古川武彦(takefuru@eos.ocn.ne.jp),
國次雅司(kunitsugu@met.kishou.go.jp)

ホームページURL：<http://www.metsoc.or.jp/LINK/kouku/kouku.htm>